

令和2年9月8日
新潟市スポーツ振興課



新潟ヒルクライム

DAIRO CHALLENGE 2020

【競技中①】



【競技中②】



【競技中③（小学生）】



【競技中④（ハンドバイク）】



【競技中⑤（タンデム）】



【競技中⑥（フリー）】



【競技中⑦】



【下山中①】



【下山中②】



【下山中③】



【受付中①】



【受付中②】



【スタート前待機中】



【小学生スタート】



【フィニッシュ後（山頂駐車場）】



【昼食引換中】



2020 新潟ヒルクライム 結果報告 **【速報】**

1 開催概要

- 目的 「健幸都市にいがたの実現」を目指し、自転車を有効に活用しながらスポーツの振興に寄与するとともに、市民の健康維持・増進、交流人口の拡大を図る。
- 期日 **令和 2 年 9 月 6 日 (日)**
- 会場 **新潟市岩室観光施設いわむろや付近～弥彦山山頂付近**
- 主催 新潟市、新潟ヒルクライム実行委員会

2 コース概要

- **一般 (中学生以上)**
樋曾交差点付近路上～弥彦山スカイライン間瀬口～だいろ坂～山頂付近
※ コース総長：約 7.6 km 獲得標高差：約 520m 平均勾配：約 5.5%
- **小学生 (小学生及び小学生の伴走)**
弥彦山スカイライン間瀬口～だいろ坂～山頂付近
※ コース総長：約 5.3 km 獲得標高差：約 420m 平均勾配：約 7.9%

3 当日スケジュール

- 5:00 スタッフ集合
交通規制開始① (弥彦山スカイライン。～12:00)
- 6:30 受付開始 (～7:30)
- 7:30 交通規制開始② (いわむろや前～県道 55 号線手前。～8:45)
選手スタート待機場所へ移動開始
- 7:50 交通規制開始③ (樋曾交差点付近～間瀬交差点。～8:45)
- 8:00 スタート (一般。樋曾交差点手前)
※以後、計 14 組を 2 分間隔でスタート (最終 8:26)
スタート (小学生。弥彦山スカイライン間瀬口)
- 8:23 フィニッシュ (先頭。弥彦山山頂付近)
- 9:00 下山完了 (先頭。いわむろや)
- 9:35 フィニッシュ (最後尾。弥彦山山頂付近)
- 10:30 下山完了 (最後尾。いわむろや)
- 11:30 撤収完了

4 当日の気象状況

8:00 現在天候 晴、最高気温 34.0℃、最低気温 24.7 度

※ 参考) 2019 晴、29.1℃、20.5℃

5 エントリー状況

合計	内 訳		
436 名	男性 409 名 (93.8%)		女性 27 名 (6.2%)
	高校生以上 424 名 (97.2%)		中学生以下 12 名 (2.8%)
	市内 140 名 (32.1%)	市外(県内) 126 名 (28.9%)	県外 21 都府県 170 名 (39.0%)

※ 最高齢者 79 歳 最年少者 6 歳(小 1)

※ 参考) 2019 1 マイルタイムトライアル 120 名、ヒルクライム 373 名

6 カテゴリー別参加状況

カテゴリー	エントリー	出走	出走率	完走
男性 A (高校生～29 歳)	56 名	51 名	91.1%	51 名
男性 B (30～39 歳)	81 名	66 名	81.5%	65 名
男性 C (40～49 歳)	115 名	101 名	87.8%	101 名
男性 D (50～59 歳)	81 名	71 名	87.7%	71 名
男性 E (60 歳以上)	36 名	32 名	88.9%	31 名
男性 F (中学生)	11 名	11 名	100 %	11 名
女性 A (中学生～39 歳)	11 名	7 名	63.6%	7 名
女性 B (40 歳以上)	14 名	12 名	85.7%	12 名
小学生高学年 (4～6 年生)	9 名	8 名	88.9%	7 名
小学生低学年 (1～3 年生)	3 名	3 名	100 %	3 名
フリー	11 名	10 名	90.9%	10 名
伴走 (表彰対象外)	8 名	8 名	100 %	8 名
合 計	436 名	380 名	87.2%	377 名

7 新型コロナウイルス感染症予防のためのキャンセル（不参加）

	市内	市外(県内)	県外	合計
キャンセル	17名	18名	21名	56名
うち新型コロナを理由とするもの	5名	8名	5名	18名

- ※ 具体的な理由
- 勤務先から自粛要請が出た 9名
 - エントリーした時より陽性者が増えており感染が心配 5名
 - 過去2週間以内における本人発熱 3名
 - 過去2週間以内における家族発熱 1名

8 成績（カテゴリー別優勝者）

大会記録 ヒルクライム 田崎 友康（新潟市中央区）22分19秒（2015）

1マイルTT 上野 颯斗（新潟市中央区）1分51秒546（2019）

カテゴリー	優勝者	居住地	記録
男性 A（高校生～29歳）	橋本 晴哉	神奈川県	23分01秒
男性 B（30～39歳）	本田 竜介	長岡市	22分27秒
男性 C（40～49歳）	田崎 友康	新潟市中央区	22分40秒
男性 D（50～59歳）	佐藤 純	新潟市中央区	24分37秒
男性 E（60歳以上）	村山 利男	柏崎市	25分53秒
男性 F（中学生）	佐々木 啄人	宮城県	26分48秒
女性 A（中学生～39歳）	水谷 彩奈	長岡市	29分30秒
女性 B（40歳以上）	廣瀬 博子	神奈川県	29分54秒
小学生高学年（4～6年生）	本田 一貴	群馬県	24分26秒
小学生低学年（1～3年生）	成瀬 奏音	茨城県	27分15秒
フリー	平原 大雅	新潟市西蒲区	31分06秒

9 リタイヤ・救護実績

- (1) リタイヤ 3件
- (2) 救護
 - 打撲・擦り傷 1件
 - 体調不良（悪寒） 1件

10 主な新型コロナウイルス感染症予防対策

主催者が行った対策

- 受付でのアルコール消毒液、ソーシャルディスタンス目印の設置
- 全スタッフのマスク着用、受付スタッフのフェイスシールド着用
- 会場内での注意喚起（MCによるアナウンス、スタッフ会場巡回）
- 開会式、表彰式、競技結果の会場内掲示の中止
- ゼッケン、計測チップの事前郵送
- 時差スタートの細分化（4→15）、交通規制の延長

参加者・応援者にお願した事項

- 体調確認票の提出、当日の検温実施（スタッフも含め）
- 競技・運動時以外のマスクの着用
- ソーシャルディスタンスの確保、手洗い・手指消毒の実施
- 追走、協調走行の禁止
- フィニッシュ後の適宜下山
- 大きな声での応援や会話の禁止
- 会場施設（いわむろや）内での摂食禁止
- 陽性となった場合の主催者への連絡

11 地元のおもてなし

- ◇ 岩室温泉・情熱パワーランチ：協力 11 店
- ◇ 温泉入浴券（当日から9月末まで1回利用可能）：協力 6 施設
- ◇ 入賞賞品（各カテゴリー1～3位）
：宝山（日本酒）、岩室せんべい、鯛車最中クッキーなどの詰め合わせ

12 運営スタッフ

所属	人数	主な業務
新潟市	14名	大会運営総括、バス運転、救護
市スポーツ推進委員	42名	受付、荷物預かり、選手誘導、立哨、駐車場等
県自転車競技連盟	18名	競技運営（審判）
県・市サイクリング協会	6名	選手誘導
いわむろや	6名	施設管理、弁当配布
合計	86名	

13 取材報道機関

- 1社（新潟日報）